

式 辞

季節は不思議なもので、今年も、色とりどりの花々が咲き誇る春爛漫の季節になりました。

今日の良き日、兵庫県立神戸特別支援学校に入学された小学部五名、中学部二十一名、高等部二十八名の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を職員一同心より歓迎いたします。

現在、皆さんを含めて本校には小学部三十一名、中学部四十八名、高等部八十七名の児童生徒と、百三十四名の教職員がいます。これから本校で出会い、育まれる人間関係は、皆さんの宝物になると思います。どうか自分から進んで多くの人たちと関わり、学ぼうという気持ちを持ってください。

学校教育の大きな目標の一つは、社会で生きていける人をつくることです。皆さん一人ひとりが、将来社会に出て行くために必要な知識や態度、体力を養うために学校で勉強します。皆さんは目標に向かって、自分のために真剣に学んでください。

自分のための学びですから、人と比べなくてもいいですし、すぐにできなくても大丈夫です。少しずつ学んでいってください。

社会で生きていくということは、他の人と一緒に生活することです。ですから、自分でできることは自分です。自分の気持ちを抑えて他の人が嫌がることをしないということも学んでください。

そして、その力を身につけられたら、皆さんの世界はとても大きく広がります。いろいろな人と一緒に豊かな人生を送れるようになります。

これから始まる学校での学びは、自分が立派な社会人になるために学んでいるのだということを覚えておいてください。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。これから学校は、保護者の皆様と手を携えて、お子様の教育に取り組んで参りたいと存じます。教育活動、PTA活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和三年四月十二日

兵庫県立神戸特別支援学校

校長 陶山 浩